

かみねっちょ新聞

平成30年 9月号

～あなたの知らない飼育員の世界～

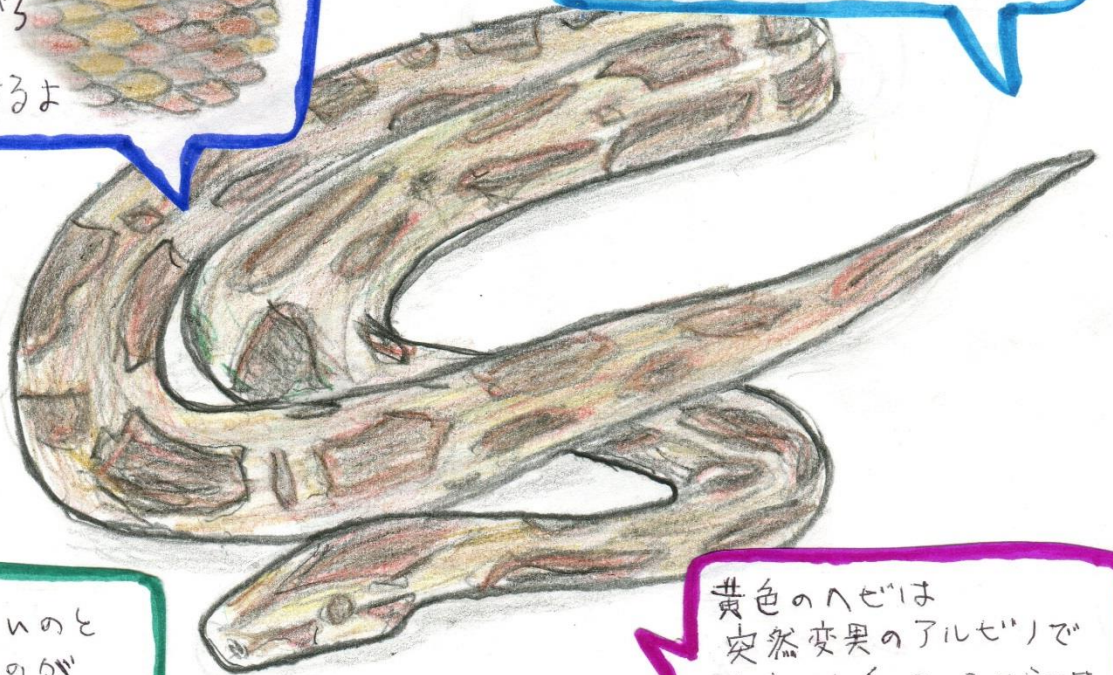
飼育員 タカハラ

ニシキヘビの
今月は... 豆知識～♪

体の表面はウロコ
年に3～4回
脱皮をしながら
一生成長をつづけるよ



ニシキヘビやボアの
仲間にはなんと!
昔足があったなごりが
爪1本ずつ
残っていますコレ



まぶたがないのと
耳の穴がないのが
トカゲと
ちがう
ところ



黄色のヘビは
突然変異の「アムゼリ」で
色素が欠乏しているからです



・秋 オ-70ニ予定の はちゅうるい館には
たくさんのヘビも展示するよ! 楽しみに待っててね♪

園長のひとごと

突然野生動物を見たくなり、アフリカへ。でも行くと決まると周囲から、設備が悪いぞ、やれマラリアだ、やれ治安が悪いだ・・・などネガティブな声ばかりが届けれ、恐る恐る行ってみた。すると、みーんな杞憂でした。広大なサバンナを4輪駆動で突っ走り、夜は快適なロッジで過ごすだけなので、なーんも心配なかったんですね。だって野生動物が見られるセレンゲティの中のロッジはシティホテル並みの設備でおまけにデラックスなプールが付いて、夜はバーもあるんだぜ(でもプールサイドには大きいトカゲがウヨウヨ)。まあ海外資本も入ってるようだし、私の行ったタンザニアは観光収入が外貨獲得の大きな割合を占めてるようなので、むべなるかなではある。それにしてもツアーの合間にマサイ族の村を訪ねた時のこと。マサイの戦士がジャンプしながら歓迎の踊りで出迎えてくれたかと思うと、「オーマイフレンド」と揉み手をするようにマサイの兄ちゃんが寄ってきて、「俺の家を案内するぜ」とカヤで編んだ電気もない真っ暗な家を見せ、「俺のカミさんの手作りだ」という色んなお土産を、ぶったまげる値段で売りつけてくるのである。兄ちゃんは槍のようなものを持っていたので、慌ててビーズで編んだ手のひらに乗るような小っちゃいカゴをお買上げ。値切って2000円ぐらい。嫁さんに言ったら絶句されました！勇敢で誇り高い戦士のプライドはどこ行っちゃったの。結局は、アフリカよ、お前もかって感じ。それでもやはりどこまでも続く地平線と自然の中の動物たちを堪能できたので、行っただけの価値は十分にあったのでした。



詳しくはホームページに連載中のブログを読んでね！

「まじか!？」なめかわまい作



10月の予定

☆どうぶつえん運動会 7日(日)

☆ハロウィンフェスティバル 27(土)・28日(日)

詳細はかみね動物園ホームページ <http://www.city.hitachi.lg.jp/zoo/>

または 0294(22)5586 までお問い合わせください



もぐもぐタイムの時間

注意：時間変更・中止になる場合もございます。

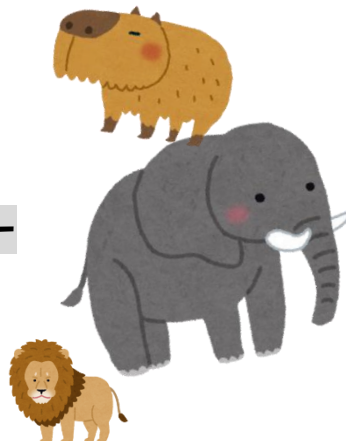
(平日)

(土日祝)

☐ は見学のみ



- 11:00 ペンギン
- ※11:30 キリン
- 13:00 マンドリル
- 13:15 カピバラ
- 13:30 チンパンジー
- 14:00 ソウ
- 14:30 エゾヒグマ
- 15:30 ペンギン
- 16:00 ライオン



- 10:00 ソウ
- 11:00 ペンギン
- ※11:30 キリン
- 13:00 マンドリル
- 13:15 カピバラ
- 13:30 チンパンジー
- 14:00 ソウ
- 14:30 エゾヒグマ
- 15:00 ポニー・シマウマ
- 15:30 ペンギン
- 16:00 ライオン



☆ソウ・エゾヒグマのおやつタイムは水曜日はお休みします。
※11:30 キリンのもぐもぐタイムは中止しています。(再開未定)

